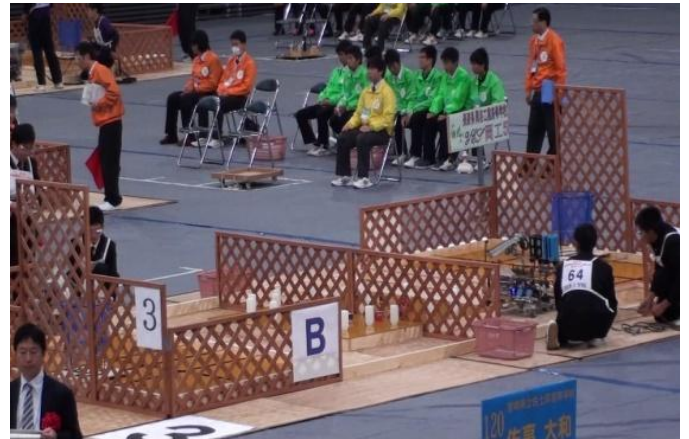


電気科3年大活躍

11月に宮城県セキスイハイムスーパーアリーナで行われた第22回全国高等学校ロボット競技大会に電気科3年の中谷君、上原君、高野君（電気部所属）が出場しました。高校ロボコンの頂点を目指して他の部員とともに製作・調整をしてきました。毎年競技ルールが変わり、今年の課題は3分間に缶詰を指定場所へ運び、プラスチックボトルを相手コートにゴールに入れて得点を競います。

中谷君は操縦者、上原君は補助者として競技に参加し、高野君は製作や整備に携わりました。



中谷君のコメント

私は、昨年度に続いて2度目の全国大会で競技することができました。

試合では3回戦で負けてしまったものの、戦った3試合は、どの試合も自分のできる最高の試合をすることができました。多くの苦労もありましたが、思い出深い3年間でした。

上原君のコメント

2年連続で全国大会の舞台に選手として出場しました。試合はリラックスして臨めましたが、大会会場全体の緊張感はコートに立たなければ味わえないので、とてもよい経験になりました。目標とするベスト8には届きませんでしたが、上位を狙えるロボットを作り上げられたので良かったです。

高野君のコメント

私の作った回路は、いままでの回路と違う所に目を向けて作りました。初めての挑戦だったので何度も失敗しました。アドバイスをもらいながら完成した回路は、小型で安定した動作をしてくれました。大会結果は昨年を上回ることができませんでしたが、いろいろな事が学べました。